

科目分類	専門基礎分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	社会福祉と法規	学 期	後 期	亦賀 博之（社会福祉士）
		単 位 数	2	
		時 間 数	45	
目 的 (ねらい)	社会福祉の考え方を学び、“看護と医療・保健、福祉”の関連を理解する。看護職にとって必要な社会福祉の理念とは何かを学び、基礎的な事項・知識を体系的に修得する。			
目 標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会保障と社会福祉の概要を体系的に理解し、具体的にどのような保障内容があるのかを理解する。</li> <li>2. 近年のわが国における社会や経済の変化を理解し、今後の社会保障・社会福祉の基本的な動向について理解する。</li> <li>3. 医療・介護・所得・公的扶助の各制度の特徴や内容を理解し、今後の課題や展望、今後の動向について理解する。</li> <li>4. 高齢者福祉・障害者福祉・児童家庭福祉の各分野について、実態と課題を知り、どのような施策が展開されているか理解する。</li> <li>5. 医療現場、地域社会など多様な現場で展開される社会福祉実践の共通基盤として、どのような場合に援助が必要なのか、どのような援助方法があるか理解する。</li> <li>6. 社会福祉をその成り立ちから学び、今後の社会福祉の展開を考察する。</li> </ol>			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	1. 社会保障制度と 社会福祉	1) 社会保障制度	講義
	2		2) 社会福祉の法制度	
	3		①社会福祉サービス ②社会福祉法と福祉6法	
	4	2. 現代社会の変化と 社会保障・社会福祉 の動向	1) 現代社会の変化	講義
	5		2) 社会保障・社会福祉の動向	
	6	3. 医療保障、介護保障、 所得保障、公的扶助	1) 医療保障制度	講義
	7		①医療保険制度の構造と体系	
	8		②健康保険と国民健康保険	
	9		③後期高齢者医療 ④医療保険制度改革	
	10		2) 介護保険	
	11		①介護保険制度の歴史・概要	
	12		②介護保険制度の課題と展望	
	13		3) 各所得保障制度	
	14		①年金保険制度	
	15		②社会手当 ③労働保険制度	
	16	4. 社会福祉の分野と サービス	4) 貧困・低所得問題と公的扶助制度	講義
	17		①生活保護制度 ②低所得対策	
	18		1) 高齢者福祉	
	19	5. 社会福祉実践と 医療・看護	2) 障害者福祉	講義
	20		3) 児童家庭福祉	
21	1) 社会福祉援助			
	2) 個別援助技術			
	3) 集団援助技術			
	4) 間接援助技術と関連援助技術 5) 連携の重要性 6) 社会福祉実践と医療・看護との 連携、場面と方法			

	22 23 (23回 は45 分)	6. 社会福祉の歴史	1) 福祉史 2) 現代社会への変化 (各段階の諸相と構造変化)	講義
教科書	社会保障・社会福祉 健康支援と社会保障制度③ 医学書院			
参考文献	その都度紹介する。			
評価方法	定期試験 100%			
関連科目	社会学、公衆衛生学、関係法規、看護学全般			
自己学習に関する指針				
その他の通知事項				